

第3号様式（第6条第1項関係）

市長	副市長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員
付議・報告部課						

令和3年10月22日

会議結果報告書（行政経営戦略会議）

1 日時及び場所

令和3年10月22日（金）午前9時30分～ 本庁舎4階大委員会室

2 出席者

高齢者福祉課 竹内課長、中村主査  
障害福祉課 鈴木課長

3 件名

新型コロナウイルスワクチン接種における移動支援事業について（3回目接種分）

4 会議結果

- 案のとおり決定する。
- 一部修正の上、決定する。
- 継続して検討する。
- 案を否決する。
- 報告を了承する。

5 会議内容

・令和3年度分の財源は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が充てられるが、令和4年度予算は一般財源になるということか。  
→一般財源を使用する。令和4年度に新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金があるか否かも影響するため、今後の動向を注視しながら、令和4年度当初予算で一般財源とするか、契約の利便性を考えて令和3年度からの繰越明許とするか財政課と協議し、有利な方法としたい。

・予算見込額の積算根拠は。  
→1・2回目の実績及びワクチン接種率を基に算出した。

・令和4年度に2回目の接種を行う人もいるのか。  
→現段階では令和4年2月終了の方針であり、2回目の接種が来年度にずれ込むことは想定していない。

備考 会議内容を簡潔に記載すること。

付議書(行政経営戦略会議)

部課名 福祉部 高齢者福祉課・障害福祉課

件名	新型コロナウイルスワクチン接種における移動支援事業について(3回目接種分)							
現状・課題	<p>新型コロナウイルス感染症が長期にわたり、生命や日常生活に影響を及ぼす中、新型コロナウイルスワクチン接種は、多くの人が接種することにより、感染症の流行を収束に向かわせ、日常生活上の制限を最小限にするための鍵となっている。</p> <p>しかしながら、ワクチン接種を広く市民に進めていくにあたり、移動に何らかの支援を必要とする人に対する移動手段の確保が課題となったため、高齢者及び障がい者のうち移動に支援が必要な者に対し、タクシー券を発行し、住居から接種医療機関までの移動手段の確保を支援している。</p> <p>この度、国で新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種が決定されたことから、引き続き支援を必要とする者に対する移動支援の必要性が生じている。</p>							
付議事案	目的	本事業は、新型コロナウイルスワクチン接種を推進するため、移動に何らかの支援を必要とする人に対してタクシー券を交付し、医療機関までの移動手段を確保することを目的とする。						
	対応方策	<p>新型コロナウイルスワクチンの3回目接種を受けるにあたり、対象者に住居と医療機関の往復分となる2枚のコロナワクチンタクシー券を交付する。</p> <p>[対象者] 要介護2以上の者又は重度心身障がい者等</p> <p>[実施期間] 令和3年度及び令和4年度中で、新型コロナウイルスワクチンの3回目接種が実施されている期間</p>						
論点(決定を要する事項)	事業実施の可否							
部内会議や関係課等との調整結果(主な意見・懸案事項)	福祉部内会議 新型コロナウイルスワクチン接種のスケジュール及び2回目までの接種状況を確認した上で、実績を基に予算を計上すること。							
スケジュール	令和4年1月	令和3年度分のタクシー券配布開始						
	令和4年2月	令和4年第1回議会に新年度予算案提出						
	令和4年4月1日	委託業者との新規契約締結						
	令和4年4月	令和4年度分のタクシー券配布開始						
		項目	有無	方法(時期)	項目	有無	方法(時期)	
		条例規則	無		報道発表	有	プレスリリース(3回目ワクチン接種開始時)	
	議会説明	有	議員全員協議会(3回目ワクチン接種の説明と同時)	広報・HP等	有	広報、HP、ケアマネージャー、相談支援事業所(3回目ワクチン接種開始時)		
	市民参加	無						
	付議書公表	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分非 <input checked="" type="checkbox"/> 時限非 ( 議員全員協議会 まで)						
参考情報	関係法令等							
	関係課							
	事業費	R3年度分 303千円※現計予算で対応(財源:地方創生臨時交付金) R4年度分 258千円(財源:一般財源)						
	カテゴリー	年代	全ての年代	場所	市内全域	目的	健康・福祉	手段

## 新型コロナウイルスワクチン接種における移動支援事業（3回目接種分）

### I 目的

本事業は、新型コロナウイルス感染症で重症化・死亡のリスクが高い高齢者及び重度心身障害者において、ワクチン接種を推進するため、移動に何らかの支援を必要とする人に対しタクシー券を交付し、医療機関までの移動手段を確保することを目的とする。

### II 対象者※新型コロナワクチン1・2回目接種時と同様

要介護2以上の者又は重度心身障がい者等(※) 2,022人

〔内訳〕 要介護2以上の者：1,044人（重度心身障がい者との重複除く）

重度心身障がい者等：978人

※重度心身障がい者等・・・身体障害者手帳1・2級、視覚障害・下肢障害・体幹障害3級、療育手帳④からAの2、精神障害者保健福祉手帳1級

### III 実施時期

令和3年度及び令和4年度中で、新型コロナワクチンの3回目接種が実施されている時期

### IV 事業内容

新型コロナワクチンの3回目接種のため、対象者に住居から市内医療機関の往復分となる2枚のタクシー券を交付する。

〔タクシー券の利用条件〕 ※新型コロナワクチン1・2回目接種時と同様

- ・市が指定した移送事業者である
- ・同乗者がいても使用可とする

### V タクシー券の申請・利用方法

#### タクシー券交付方法

#### ①申請書提出



◆代理申請可

#### ②身分確認



要介護2以上の者

◆要介護認定度確認

◆身分確認

重度心身障がい者

◆身体障害者手帳

◆療育手帳

◆精神障害者保健福祉手帳

#### ③タクシー券交付



◆窓口発行

※接種会場にて接種不適と判断されるなど、タクシー券を追加交付する場合も同様の手続

## タクシー券利用方法



### VI 周知

ケアマネージャー、相談支援事業所への周知メール、市広報、市ホームページ等

### VII 令和3年度実績 (R3.5~8月分)

	タクシー券発行枚数	タクシー券利用枚数	執行額 (委託費)
高齢者分	446 枚	222 枚	416,970 円
障がい者分	316 枚	173 枚	341,560 円

### VIII 予算

1・2回目分のタクシー予算は令和3年度予算（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）として計上、3回目分予算は、令和3年度分は3年度執行残で、令和4年度分は令和4年新年度予算（一般財源）で計上予定。

#### ① 1・2回目分の予算執行状況

	R3 年度予算額	決算見込額	見込残額
高齢者分	1,857,000 円	487,763 円	1,369,237 円
障がい者分	2,364,000 円	431,560 円	1,932,440 円

#### ② 3回目分に係る予算見込額

	タクシー券利用見込枚数・委託費	消耗品費	予算見込額
高齢者分	136 枚 (普通 90 枚、介護 39 枚、福祉 7 枚) 305,000 円	1,000 円	306,000 円
障がい者分	119 枚 (普通 89 枚、介護 28 枚、福祉 3 枚) 251,500 円	1,000 円	252,500 円

#### ③ 3回目分に係る年度ごと必要額

	R3 年度必要額	R4 年度必要額
高齢者分	275,500 円	30,500 円
障がい者分	26,150 円	226,350 円